

ポストコロナ，少子化時代：30年後の小児医療と人材育成

Ⅰ．30年後の小児医療の姿と小児医療者教育

30年後の小児医療の姿	尾 内 一 信
30年後の小児医療のダイバーシティ	石 崎 優 子
30年後を見据えた小児医療	中 村 洋 心
30年後の世界の小児医療	堀 内 清 華・他
福島から30年後の小児医療を語る	橋 本 浩 一・他
30年後の小児科医の在り方，働き方	種 市 尋 宙
30年後を見据えた小児医療者教育	菱 木 はるか

Ⅱ．さまざまな小児医療現場における展望と教育

30年後の小児医療者教育における大学の重要性	今 井 耕 輔
30年後の小児病院像	中 島 弘 道
30年後の小児療養型医療施設像	石 井 光 子
医療資源の少ない地域における小児プライマリケアの30年後	黒 木 春 郎
これから30年の医療過疎地域における小児医療の方策	是 松 聖 悟
IT時代の新しい小児医療（IT時代の小児科の課題）	坂 本 昌 彦

Ⅲ．さまざまな領域における小児医療者教育

新生児医療における働き方改革の処方箋	高 橋 尚 人
移行期医療から考える小児病院の30年後—こども病院から小児疾患専門病院へ—	鈴 木 保 宏
小児外科の専門医教育の将来像	小 野 滋
子どもの心の医療の将来像	永 光 信一郎
多職種で取り組む神経発達症ケアの将来像	永 沢 佳 純